

2024年度 施策評価シート(2023年度実績)

1 評価施策名		担当部課室	環境文化部 文化振興課
重点戦略	Ⅲ 安心で豊かさが実感できる地域の創造		
戦略プログラム	生きがい・元気づくり支援プログラム		
施策名	【重点】文化とスポーツの力を活用した地域の活性化		

2 生き生き指標(推進施策の指標)の進捗(達成)状況

指標名	おかやま県民文化祭の主催・参加プログラム件数	年度	2021	2022	2023	2024
		目標値	179	182	186	190
現況値	176件(2019年度)	実績値	173	179	174	
目標値	190件	達成率	96.6%	98.4%	93.5%	
備考		達成度	3	3	3	

指標名	トップクラブチームのホームゲームにおける観客動員数	年度	2021	2022	2023	2024
		目標値	97	121	169	243
現況値	243千人/年(2019年度)	実績値	111	203	249	
目標値	243千人/年	達成率	114.4%	167.8%	147.3%	
備考		達成度	4	5	5	

3 関連する事業名

- ・文化を核とした地域活性化促進事業
- ・おかやま県民文化祭開催事業
- ・新進美術家育成支援事業
- ・トップクラブチームサポーター拡大事業

4 施策達成レベル

4.0	生き生き指標又は推進施策の指標の達成度を平均して施策達成レベルを算出
-----	------------------------------------

5 施策推進による主な成果

文化施策では、市町村や文化関係団体等と連携し、AIR地域協働事業、アートイベントを企画・実施できる人材を育成する講座など地域資源を活用した各種文化芸術イベントを展開し、地域の活性化の推進を図った。県民総参加の文化の祭典である県民文化祭では、関係団体と連携して県民文化祭への参加を呼びかけたが、参加者数は前年度より増加したものの、参加プログラム数は前年度を下回った。

スポーツ施策では、トップクラブチームの応援イベント「県民応援デー」等に加え、観戦機会が少ない県民もトップレベルの試合を楽しめる環境づくりなど、スポーツを通じた県民の一体感の醸成や、多様な主体がスポーツに親しみ楽しむことができる機会の創出等に取り組んだ。

6 今後の施策推進に向けての課題

文化施策においては、今後とも、市町村、関係団体、地域住民等との連携を図りながら、広く県民が文化に親しみ、実践することができる環境づくりの構築を図り、地域の特色や魅力を生かした取組を展開させていく必要がある。また、関係団体と連携しながら、県民文化祭のさらなる認知度向上を図るとともに、県民文化祭への積極的な参加を促すことで、将来の文化芸術の担い手確保と裾野の拡大につなげていく必要がある。

スポーツ施策では、スポーツに関わる人材のさらなる増加に向けて、イベントの積極的なPRやより魅力的な企画内容について、継続して検討していく。

2024年度 施策評価シート(2023年度実績)

1 評価施策名	担当部課室 環境文化部 スポーツ振興課
重点戦略	Ⅲ 安心して豊かさが実感できる地域の創造
戦略プログラム	生きがい・元気づくり支援プログラム
施策名	【重点】生涯にわたってスポーツに親しめる環境づくりの推進

2 生き活き指標(推進施策の指標)の進捗(達成)状況

指標名	成人男女の1週間に1日以上運動・スポーツをする割合	年度	2021	2022	2023	2024
		目標値	40.0	45.0	50.0	55.0
現況値	37.7% (2020年度)	実績値	38.9	37.1	43.8	
目標値	55.0%	達成率	97.2%	82.4%	87.6%	
備考		達成度	3	3	3	

3 関連する事業名

- ・ライフステージに応じたスポーツ活動促進事業
- ・トップクラブチームサポーター拡大事業
- ・部活動の地域移行に向けた環境整備事業

4 施策達成レベル

3.0	生き活き指標又は推進施策の指標の達成度を平均して施策達成レベルを算出
-----	------------------------------------

5 施策推進による主な成果

<p>・レクリエーションスポーツや運動の実践方法等の啓発、スポーツ教室やサークル、イベント情報の提供により、多世代のスポーツ実施率の向上やスポーツの普及を図るとともに、県民の健康保持増進に取り組んだ。</p> <p>・トップクラブチームの応援イベント「県民応援デー」等に加え、観戦機会が少ない県民もトップレベルの試合を楽しめる環境づくりなど、スポーツを通じた県民の一体感の醸成や、多様な主体がスポーツに親しみ楽しむことができる機会の創出等に取り組んだ。</p> <p>・休日の学校部活動の段階的な地域移行にあたり、その課題解決に向け、市町村、関係団体等との情報共有を図るとともに、新たな地域クラブ活動の構築を目指す市町村等のためにガイドラインを策定した。</p>

6 今後の施策推進に向けての課題

<p>・気軽に運動・スポーツに取り組める環境整備や簡単に行うことができる健康・体力づくりを一層推進するため、県民のニーズを把握し、内容や情報提供を工夫する。</p> <p>・スポーツに関わる人材のさらなる増加に向けて、イベントの積極的なPRやより魅力的な企画内容について、継続して検討していく。</p> <p>・人材バンクの充実や研修会の開催等により、地域の指導者の確保を進め、受皿となる地域クラブ活動の環境整備を進める。</p>

2024年度 施策評価シート(2023年度実績)

1 評価施策名		担当部課室	環境文化部 スポーツ振興課
重点戦略	Ⅲ 安心で豊かさが実感できる地域の創造		
戦略プログラム	生きがい・元気づくり支援プログラム		
施策名	【重点】トップアスリートの育成・強化等の推進		

2 生き生き指標(推進施策の指標)の進捗(達成)状況

指標名	国民体育大会における男女総合成績(天皇杯)順位	年度	2021	2022	2023	2024
		目標値	10	10	10	10
現況値	12位(2019年)	実績値	16	20	15	
目標値	10位台	達成率	※-%	※-%	※-%	
備考	国民スポーツ大会における男女総合成績(天皇杯)順位	達成度	※3	※2	※3	

3 関連する事業名

- ・岡山から世界へ!オリンピック・パラリンピアン育成事業
- ・おかやま次世代アスリート事業

4 施策達成レベル

3.0	生き生き指標又は推進施策の指標の達成度を平均して施策達成レベルを算出
-----	------------------------------------

5 施策推進による主な成果

<p>・オリンピック強化指定選手27名のうち、世界選手権(ジュニア含)に7名、その他国際大会に9名が選出された。パラリンピアン強化指定選手6名のうち国際大会に3名が選出された。</p> <p>・「おかやま次世代アスリート事業」では、様々な競技体験会を実施した。参加児童は、各競技団体の指導者から専門的な指導を受け、普段なかなか触れることのできない競技を体験することができた。</p> <p>【県主導】スケート(フィギア・ショートトラック)、アイスホッケーの2種目3競技体験会(2回実施)(延べ47名)</p> <p>【競技団体主導】水泳・ボクシング・クライミング(各3回実施)、弓道・自転車(各2回実施)</p>
--

6 今後の施策推進に向けての課題

<p>・競技人口の確保に窮している団体も多いことから、本県スポーツ振興の担い手を育成するため、関係機関等とも連携しながら、体験会の継続的な実施が不可欠である。</p> <p>・指導者の高齢化や減少が進み、次世代を担う若手・中堅指導者の育成が急務となっている競技団体が増えている。各競技の目標となる選手を育成し、その経験を活かした指導者の養成を通じ、本県の競技力向上につなげていく必要がある。</p>

2024年度 施策評価シート(2023年度実績)

1 評価施策名	担当部課室 県民生活部 県民生活交通課
重点戦略	Ⅲ 安心で豊かさが実感できる地域の創造
戦略プログラム	生きがい・元気づくり支援プログラム
施策名	【推進】さまざまな分野におけるボランティア活動の支援

2 生き生き指標(推進施策の指標)の進捗(達成)状況

指標名	岡山県ボランティア・NPO活動支援センター利用者数	年度	2021	2022	2023	2024
		目標値	23,000	25,000	29,000	33,000
現況値	32,396人(2020年度)	実績値	25,577	35,995	39,507	
目標値	33,000人	達成率	111.2%	144%	136.2%	
備考		達成度	4	5	5	

3 関連する事業名

- ・コミュニティ活動推進事業

4 施策達成レベル

5.0	生き生き指標又は推進施策の指標の達成度を平均して施策達成レベルを算出
-----	------------------------------------

5 施策推進による主な成果

ボランティア・NPO活動支援センター(ゆうあいセンター)においては、指定管理者制度により県民サービスの向上と経費削減を図っている。令和5年度は、指定管理者において、施設の管理業務のほか、「ボランティア・NPO人材育成交流事業」等の特定事業及び「ボランティア・NPOスタートアップ支援プログラム」等の自主事業に取り組んだ結果、利用者数はコロナ前の水準にまでは戻らなかったものの、目標を上回る39,507人となった。

6 今後の施策推進に向けての課題

ボランティア・NPO活動支援センター(ゆうあいセンター)の運営や事業内容の充実に努め、ボランティア・NPOに対し、地域活動が促進されるよう効果的な情報提供、相談等を行うとともに、これらを支援する組織と各ボランティア・NPO団体とのネットワーク化を進める必要がある。

2024年度 施策評価シート(2023年度実績)

1 評価施策名	担当部課室 県民生活部 人権・男女共同参画課
重点戦略	Ⅲ 安心で豊かさが実感できる地域の創造
戦略プログラム	生きがい・元気づくり支援プログラム
施策名	【推進】「男女が共に輝くおかやまづくり」の推進

2 生き生き指標(推進施策の指標)の進捗(達成)状況

指標名	ウィズセンター利用者数	年度	2021	2022	2023	2024
		目標値	16,000	17,000	18,000	19,000
現況値	16,781人(2020年度)	実績値	11,678	13,263	13,142	
目標値	19,000人	達成率	73%	78%	73%	
備考		達成度	2	2	2	

3 関連する事業名

- ・DV対策
- ・おかやま☆女性活躍☆生き生きパッケージ事業
- ・男女共同参画ゼミナール事業
- ・ウィズカレッジ事業

4 施策達成レベル

2.0	生き生き指標又は推進施策の指標の達成度を平均して施策達成レベルを算出
-----	------------------------------------

5 施策推進による主な成果

<p>・各地域において男女共同参画を推進していくリーダーの養成を目的とした講座(男女共同参画ゼミナール)を開催するとともに、ウィズカレッジ事業において、アンコンシャスバイアスやLGBTQ、男女が共に参画する防災などをテーマとした講座を開催するなど、固定的な性別役割分担意識を解消し、男女がさまざまな活動に共に参画できるよう意識啓発を行った。</p> <p>・市町村の配偶者暴力相談支援センター等の関係機関が連携してDV被害者支援に取り組むとともに、DVに対する正しい知識の啓発と被害者の早期発見を担っていただくボランティアを養成した。</p>

6 今後の施策推進に向けての課題

<p>・各種施策推進の総合拠点であるウィズセンターの認知度を高めるとともに、より一層の利用促進を図るため、各種講座や研修等を充実していく必要がある。</p> <p>・ウィズセンターの配偶者暴力相談支援センターとしての機能を女性相談支援センターに統合することとなったが、引き続き関係機関との連携を密にし、ウィズセンターで行う一般相談の中でDVに係る相談があった場合には、必要に応じて関係機関に適切に引継ぎ、DV被害者に対する支援を切らさないように対応する必要がある。</p>
--

2024年度 施策評価シート(2023年度実績)

1 評価施策名		担当部課室	環境文化部 文化振興課
重点戦略	Ⅲ 安心して豊かさが実感できる地域の創造		
戦略プログラム	生きがい・元気づくり支援プログラム		
施策名	【推進】文化創造活動の振興		

2 生き生き指標(推進施策の指標)の進捗(達成)状況

指標名	おかやま文化芸術アソシエイツへの相談件数(累計)	年度	2021	2022	2023	2024
		目標値	237	357	477	597
現況値	273件(2019年度)	実績値	264	363	441	
目標値	870件	達成率	111.4%	101.7%	92.5%	
備考	2023年度:714件(達成率は現況値からの増加数で算出)	達成度	4	4	3	

3 関連する事業名

- ・文化を核とした地域活性化促進事業
- ・企画展事業
- ・普及教育事業

4 施策達成レベル

3.0	生き生き指標又は推進施策の指標の達成度を平均して施策達成レベルを算出
-----	------------------------------------

5 施策推進による主な成果

展示内容や関連事業の充実、また、積極的な情報とサービスの提供に努めたが、展示場やホール等の改修により、文化施設の利用者数は前年度を下回った。 また、「おかやま文化芸術アソシエイツ」への相談についても、ホームページやチラシ等で周知を図ったが、相談件数は前年度を下回った。

6 今後の施策推進に向けての課題

安心して文化施設が利用できる体制を継続するとともに、さらなる来館を促せるよう、展示内容の充実や、積極的かつ効果的な情報発信に努める必要がある。 また、文化団体等の活動を支援する「おかやま文化芸術アソシエイツ」のさらなる認知度向上に取り組む必要がある。
--

2024年度 施策評価シート(2023年度実績)

1 評価施策名	担当部課室	子ども・福祉部 長寿社会課
重点戦略	Ⅲ 安心して豊かさが実感できる地域の創造	
戦略プログラム	生きがい・元気づくり支援プログラム	
施策名	【推進】高齢者の生きがいづくりと社会参加活動の促進	

2 生き生き指標(推進施策の指標)の進捗(達成)状況

指標名	通所付添活動の実施市町村数	年度	2021	2022	2023	2024
		目標値	1	3	5	7
現況値	10市町村(2020年度)	実績値	1	1	1	
目標値	17市町村	達成率	100%	33.3%	20%	
備考	2023年度:11市町村(達成率は現況値からの増加数で算出)	達成度	4	1	1	

3 関連する事業名

- ・老人クラブ活動等社会活動促進事業
- ・地域包括ケア体制推進総合事業

4 施策達成レベル

1.0	生き生き指標又は推進施策の指標の達成度を平均して施策達成レベルを算出
-----	------------------------------------

5 施策推進による主な成果

社会貢献や健康づくりなどに主体的に取り組む老人クラブの活動支援を行うことにより、高齢者の生きがいづくりと社会参加活動の促進が図られた。
元気な高齢者が、自力で通いの場等への参加が困難になった高齢者のサポートを行う通所付添活動の取組を進める市町村に対して、サポートチームによる支援や専門家派遣等を行うことにより、既実施市町の3地区で事業が始まったものの、新たに事業を実施する市町村はなかった。

6 今後の施策推進に向けての課題

高齢者が社会の重要な一員として活躍するとともに、地域包括支援システムにおける介護予防等の新たな担い手として活躍できるよう、市町村と連携しながら、老人クラブ等の活動を支援することを通じ、高齢者の生きがいづくりや社会参加活動を促進する必要がある。

2024年度 施策評価シート(2023年度実績)

1 評価施策名	担当部課室 県民生活部 国際課
重点戦略	III 安心して豊かさが実感できる地域の創造
戦略プログラム	生きがい・元気づくり支援プログラム
施策名	【推進】多文化共生の地域づくりの推進

2 生き生き指標(推進施策の指標)の進捗(達成)状況

指標名	多文化共生関連事業等への参加者数	年度	2021	2022	2023	2024
		目標値	3,000	3,500	3,750	4,000
現況値	3,703人(2020年度)	実績値	4,037	6,068	6,597	
目標値	4,000人	達成率	134.6%	173.4%	175.9%	
備考		達成度	5	5	5	

3 関連する事業名

・岡山国際交流センター管理運営事業

4 施策達成レベル

5.0	生き生き指標又は推進施策の指標の達成度を平均して施策達成レベルを算出
-----	------------------------------------

5 施策推進による主な成果

多言語による生活相談・情報提供のほか、日本語講座の開設や通訳ボランティアの養成等のコミュニケーション支援、各種交流会の開催等を通じた国際理解の促進など、多文化共生の地域づくりを推進した。

6 今後の施策推進に向けての課題

今後、県内の在住外国人はますます増加することが見込まれることから、社会情勢や地域の実情の把握に努めるとともに、様々なニーズに対応できるよう、事業内容の改善や工夫を図るなど、よりきめ細かに事業を実施していく必要がある。

2024年度 施策評価シート(2023年度実績)

1 評価施策名	担当部課室 県民生活部 人権・男女共同参画課
重点戦略	Ⅲ 安心して豊かさが実感できる地域の創造
戦略プログラム	生きがい・元気づくり支援プログラム
施策名	【推進】人権尊重の社会づくりの推進

2 生き生き指標(推進施策の指標)の進捗(達成)状況

指標名	人権啓発講座・研修会の参加者数	年度	2021	2022	2023	2024
		目標値	2,700	2,700	2,700	2,700
現況値	2,492人(2020年度)	実績値	4,684	4,726	6,330	
目標値	2,700人	達成率	173.5%	175%	234.4%	
備考		達成度	5	5	5	

3 関連する事業名

・人権啓発・研修事業

4 施策達成レベル

5.0	生き生き指標又は推進施策の指標の達成度を平均して施策達成レベルを算出
-----	------------------------------------

5 施策推進による主な成果

多くの方が人権啓発講座・研修会に参加しており、人権についての正しい理解と認識を深めることができた。

6 今後の施策推進に向けての課題

新たな人権課題に係る内容の追加や若い世代への対象拡大などに努めながら、引き続き人権啓発講座などを企画、実施していく必要がある。

2024年度 施策評価シート(2023年度実績)

1 評価施策名	担当部課室 土木部 道路整備課
重点戦略	III 安心で豊かさが実感できる地域の創造
戦略プログラム	生きがい・元気づくり支援プログラム
施策名	【推進】おかやまアダプトの推進

2 生き生き指標(推進施策の指標)の進捗(達成)状況

指標名	おかやまアダプト推進事業新規団体数	年度	2021	2022	2023	2024
		目標値	50	100	150	200
現況値	58団体(2019年度)	実績値	80	142	194	
目標値	200団体(4年間累計)	達成率	160%	142%	129.3%	
備考	目標値は2021~2024年度の累計	達成度	5	5	5	

3 関連する事業名

・おかやまアダプト推進事業

4 施策達成レベル

5.0	生き生き指標又は推進施策の指標の達成度を平均して施策達成レベルを算出
-----	------------------------------------

5 施策推進による主な成果

おかやまアダプト推進事業を通じ、地域の共通財産である道路、河川、海岸及び公園(公共施設等)の清掃美化活動に取り組む県民は、昨年度わずかに減少したが、新たに参加する県民もあり、公共施設等への愛着心を深めるとともに、公共施設利用者のマナー向上が図られている。

6 今後の施策推進に向けての課題

構成員の高齢化や人数の不足により、活動を終了する団体が増えており、今後もこの状況は続くと思込まれることから、事業が持続可能なものとなるよう対応を検討する必要がある。

2024年度 施策評価シート(2023年度実績)

1 評価施策名		担当部課室	教育委員会 生涯学習課
重点戦略	Ⅲ 安心で豊かさが実感できる地域の創造		
戦略プログラム	生きがい・元気づくり支援プログラム		
施策名	【推進】生涯学習活動の推進		

2 生き生き指標(推進施策の指標)の進捗(達成)状況

指標名	生涯学習大学の連携機関数	年度	2021	2022	2023	2024
		目標値	105	110	115	120
現況値	98機関(2019年度)	実績値	72	95	92	
目標値	120機関	達成率	68.6%	86.4%	80%	
備考		達成度	2	3	3	

3 関連する事業名

・生涯学習センター主催事業

4 施策達成レベル

3.0	生き生き指標又は推進施策の指標の達成度を平均して施策達成レベルを算出
-----	------------------------------------

5 施策推進による主な成果

多様な学習機会が確保されるよう、オンラインを活用した連携講座の登録を促進したことにより、講座数が増加するとともに、新たに16機関と連携することができた。
 令和5年度の入学者数は120名で、累計8,011人となり、30単位取得による修了証を授与される者についても、令和5年度の修了者数は2名で、累計138名となった。
 また、生涯学習大学受講生を主な対象とした「生涯学習の集い」にも57名が参加し、自身の生き方を考えられるようなワークショップを開催することができた。

6 今後の施策推進に向けての課題

市町村、NPO等の団体、企業等の情報を入手し、対象となる講座を実施している機関に積極的に働きかけていく必要がある。特に30代～40代の入学者が少ないため、働き世代、子育て世代の県民が興味や関心を持つような講座と連携し、人生がより豊かになるような学びを提供していくことが重要である。
 また、現在はシートとシールで残している学びの記録方法についても、他県の状況も踏まえて新たな方法を取り入れることを検討していく。